

バイオものづくりを支える酵素科学と持続可能社会への貢献

大阪大学 生物工学国際交流センター

大阪大学・生物工学国際交流センターでは、アジアの次世代を担う若い学生らに対し、わが国のバイオテクノロジー産業がいかに関与し、SDGsの達成に貢献しているかを理解いただくべく本プログラムを企画・実施いたしました。バイオテクノロジーがカバーする幅広い産業分野のうち、今回のプログラムでは酵素科学に焦点を当てました。酵素科学への理解と関心を養うための講義や実験を実施したほか、酵素製造企業の研究所と工場を訪問し、産業用酵素の開発と生産の現場を見学・体感してもらいました。本プログラムには、アジアの6か国（ブルネイ、インドネシア、ラオス、マレーシア、モンゴル、台湾）から、9名の学生が参加いたしました。

【1日目】2022年11月13日（日）

関西空港到着→宿舎へ移動。

【2日目】2022年11月14日（月）

AM 大阪大学生物工学国際交流センター（大阪府・吹田市）にて、オリエンテーション



PM 大阪大学生物工学国際交流センター（大阪府・吹田市）

講義1：（本田孝祐教授・大阪大学生物工学国際交流センター）

「酵素科学の基礎と産業利用」

実験1：「バイオマス分解酵素生産菌の探索」



【3日目】2022年11月15日（火）

天野エンザイム株式会社イノベーションセンター（岐阜県・各務原市）

見学会1：

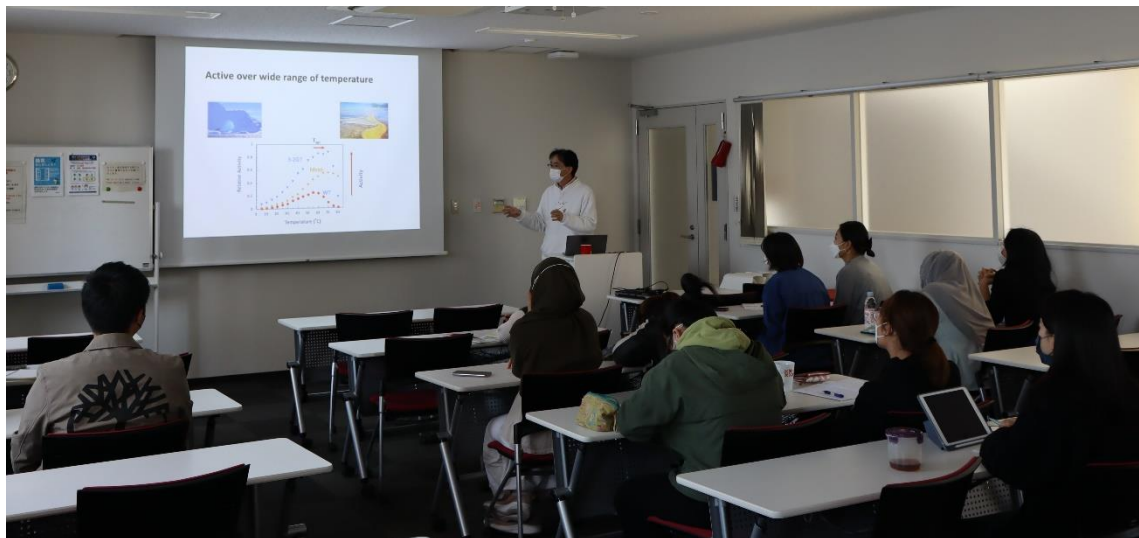
「産業用酵素の開発現場見学」





【4日目】2022年11月16日（水）

AM 講義2：（宮崎健太郎特任教授・大阪大学生物工学国際交流センター）
「進化工学による酵素の機能改良」



実験2：「バイオマス分解酵素生産菌の培養」



【5日目】2022年11月17日（木）

AM 講義3：（栗栖源嗣教授・大阪大学タンパク質研究所）

「タンパク質構造研究の基礎」

見学会2：大阪大学タンパク質研究所

「タンパク質構造解析設備の見学」



PM 交流会：大阪大学にて就学中の留学生を交えた交流会・留学相談会



【6日目】2022年11月18日（金）
研究成果発表会・修了証書授与式

